

# 国際ランド&ディベロップメント、沖縄県うるま市において 環境配慮型オフィスビル開発を始動

グリーン・コミュニティの実現を目指す日本アジアグループ傘下の国際ランド&ディベロップメント株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:金丸 直幹、以下「国際L&D」)は、沖縄県うるま市の県有地を活用したオフィスビル「沖縄IT津梁パーク企業集積施設整備事業(第3号棟)」の開発に着手いたしました。沖縄県が実施した「沖縄IT津梁パーク企業集積施設整備事業(第3号棟)」企画提案募集において、国際L&Dが優先交渉権者としての特定を受け、このたび沖縄県との間で当該施設の賃貸借契約を締結したことにより、事業が本格始動いたしました。

本事業は、国際L&Dが沖縄県から賃借する施設用地(9,566㎡)に、企業集積施設(オフィスビル)を建設し、15年間にわたり県に一括して賃貸するもので、県はこれを、沖縄IT津梁パーク内の企業立地促進センターに入居中の企業3社の移転先として受け入れて賃貸するものです。なお事業終了後は当該施設を県に無償譲渡することになります。

建物は、地上3階(一部4階)、延床面積約3,000㎡、竣工は平成27年3月の予定です。国際L&Dが推進する、省エネ・創エネ・蓄エネ対策を施した環境配慮型「グリーンビル」として開発します。特徴としては、太陽光パネルの屋上設置による屋上熱負荷の軽減、ビル壁面の開口部にグリーンスクリーンと花ブロックスクリーンを設置し事務室への直射日光の照射を軽減、LED照明や人感センサー・昼光センサーの設置による消費電力の軽減、また雨水を地下貯水槽へ貯留して散水や設備の洗浄などに利用するなど、設計の随所に環境対策を織り込んでいます。また太陽光発電の採用は、その売電収入を建物の維持管理収支に取り込むことにより、経費軽減効果も期待されます。

国際L&Dは、不動産事業に環境・太陽光発電事業を組み込んだ「グリーンプロパティ」サービスの提供を通じて、安全・安心で災害に強いまちづくり、地域社会やお客様の資産価値向上と環境価値の創出に取り組んでいます。

## ■ 計画概要

施設名	沖縄IT津梁パーク企業集積施設(第3号棟)
所在地	沖縄県うるま市字州崎14番25
用途	事務所
構造	鉄骨造3階建(一部4階建)
規模	延床面積約3,000㎡
工期	平成27年3月竣工予定
事業主	国際ランド&ディベロップメント株式会社
設計会社	有限会社名工企画設計
施工会社	金秀建設株式会社

## ■ 完成予想イメージ



【国際ランド&ディベロップメント株式会社について】 <http://www.kld.co.jp/>

国際ランド&ディベロップメント株式会社は、その前身である国際航業株式会社の不動産事業部門として1947年の創業以来、60余年にわたり不動産の開発・運営管理、環境対策、住宅供給などの事業を国内外で実施してきました。

近年は、従来の不動産サービスに加え、再生可能エネルギーの活用、省エネ・蓄エネといったエネルギーソリューションサービスを提供し、低炭素社会の実現に向けた総合的な取組みを「グリーンプロパティ」と定義しサービスを拡大しています。

特に再生可能エネルギー活用分野においては、太陽光発電システム導入のシステムインテグレーターとして、オーナーや事業主の立場にたった総括的な視点から、企画・建設（EPC）・運営管理（O&M）の業務をワンストップで提供しています。

【名 称】 国際ランド&ディベロップメント株式会社

【本社所在地】 〒102-0085 東京都千代田区六番町2番地

【資 本 金】 1億円

【業 務 内 容】 不動産開発・賃貸、不動産・建設コンサルティング・設計・工事  
アセットマネジメント・プロパティマネジメント  
太陽光発電の導入支援・EPC・O&M、エネルギーソリューション

【事業に関するお問い合わせ先】

国際ランド&ディベロップメント株式会社 企画部 TEL 03-3262-6091 URL : <http://www.kld.co.jp/>